

数量計算書

高鳥井溜池

堤高：6m

堤頂：30m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(高鳥井溜池)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	10.0
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	9.0
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	10
標準貫入試験	砂・砂質土		回	9
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	11
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	0
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	2.0
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3 個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(高鳥井溜池)

地区名: 高鳥井溜池(嘉麻市)

堤高: 6.0m 堤頂長: 30.0m 天端幅: 2.7m

【ボーリング】

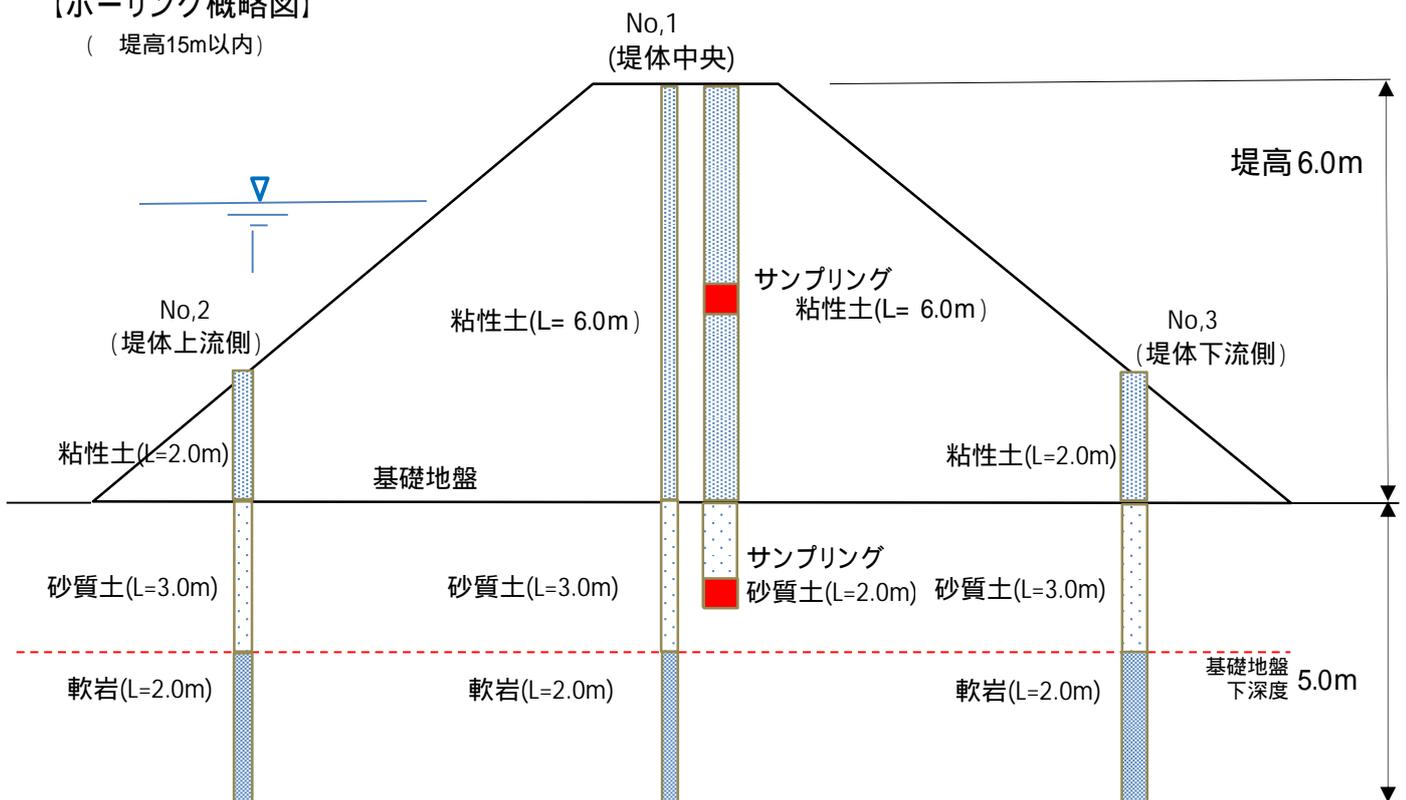
試錐名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水試験(回)		足場種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL-10	GL-20	
No.1 (堤体中央)	66	6.0	3.0	0.0	2.0	11.0	6	3	0	2	11	5	0	平坦
No.2 (堤体上流)	66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
合計	66	10.0	9.0	0.0	6.0	25.0	10	9	0	6	25	11	0	
サンプリング (堤体中央)	86	6.0	2.0	0.0	0.0	8.0								

【土質試験】

試験項目	土粒子の密度 (試料)	粒度(沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)



数量計算書

城山溜池

堤高：4.2m

堤頂：38m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(城山溜池)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	8.2
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.6
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	8
標準貫入試験	砂・砂質土		回	7
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	10
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	0
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	4.2
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	1.1
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3 個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(城山溜池)

地区名: 城山溜池(嘉麻市)

堤高: 4.2m 堤頂長: 38.0m 天端幅: 2.0m

【ボーリング】

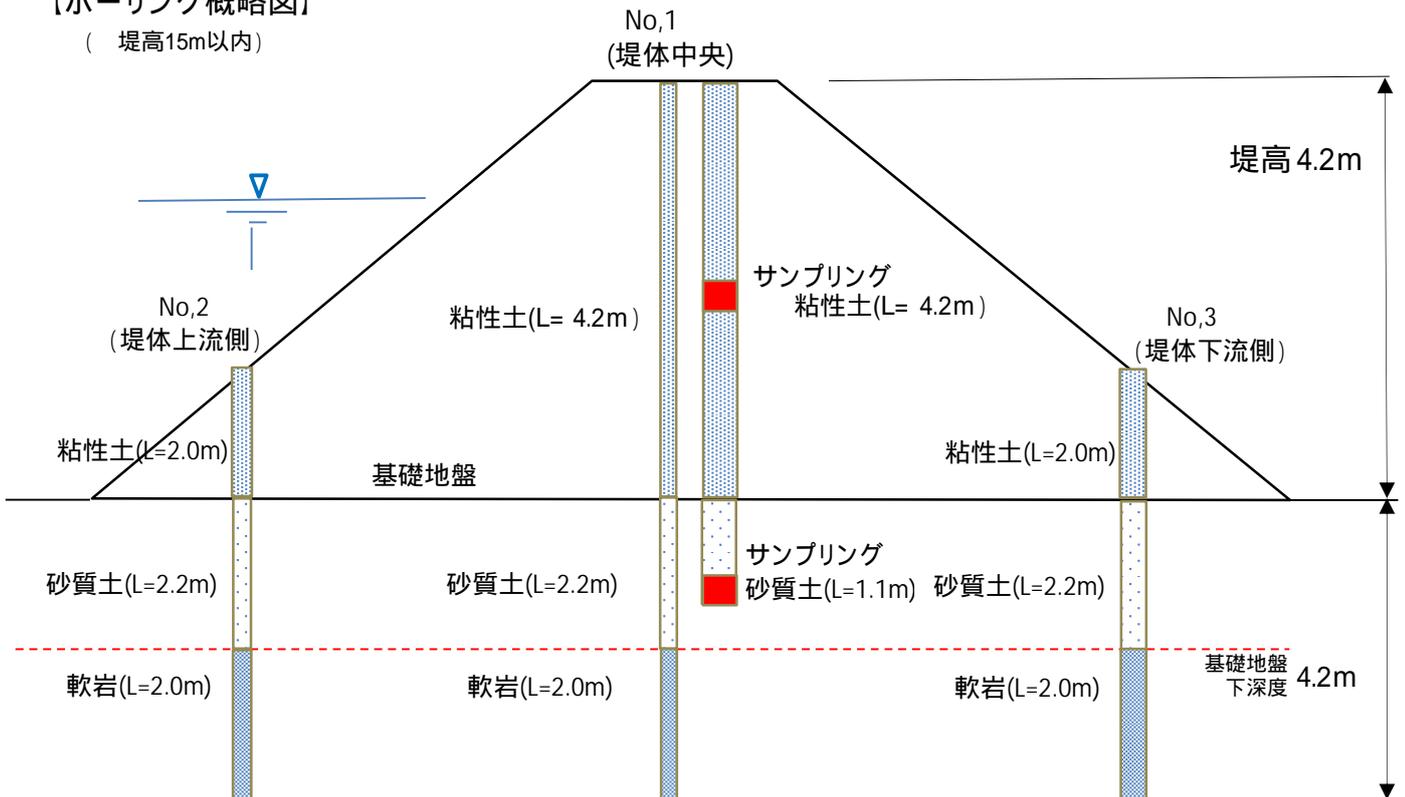
試錐名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水試験(回)		足場種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL-10	GL-20	
No.1 (堤体中央)	66	4.2	2.2	0.0	2.0	8.4	4	2	0	2	8	4	0	平坦
No.2 (堤体上流)	66	2.0	2.2	0.0	2.0	6.2	2	2	0	2	6	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	66	2.0	2.2	0.0	2.0	6.2	2	2	0	2	6	3	0	傾斜
合計	66	8.2	6.6	0.0	6.0	20.8	8	7	0	6	21	10	0	
サンプリング (堤体中央)	86	4.2	1.1	0.0	0.0	5.3								

【土質試験】

試験項目	土粒子の密度 (試料)	粒度(沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)



数量計算書

辻田

堤高：4.5m

堤頂：44m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(辻田)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	8.5
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	7.5
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	9
標準貫入試験	砂・砂質土		回	8
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	10
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	0
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	4.5
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	1.2
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(辻田)

地区名: 辻田(嘉麻市)

堤高: 4.5m 堤頂長: 44.0m 天端幅: 3.0m

【ボーリング】

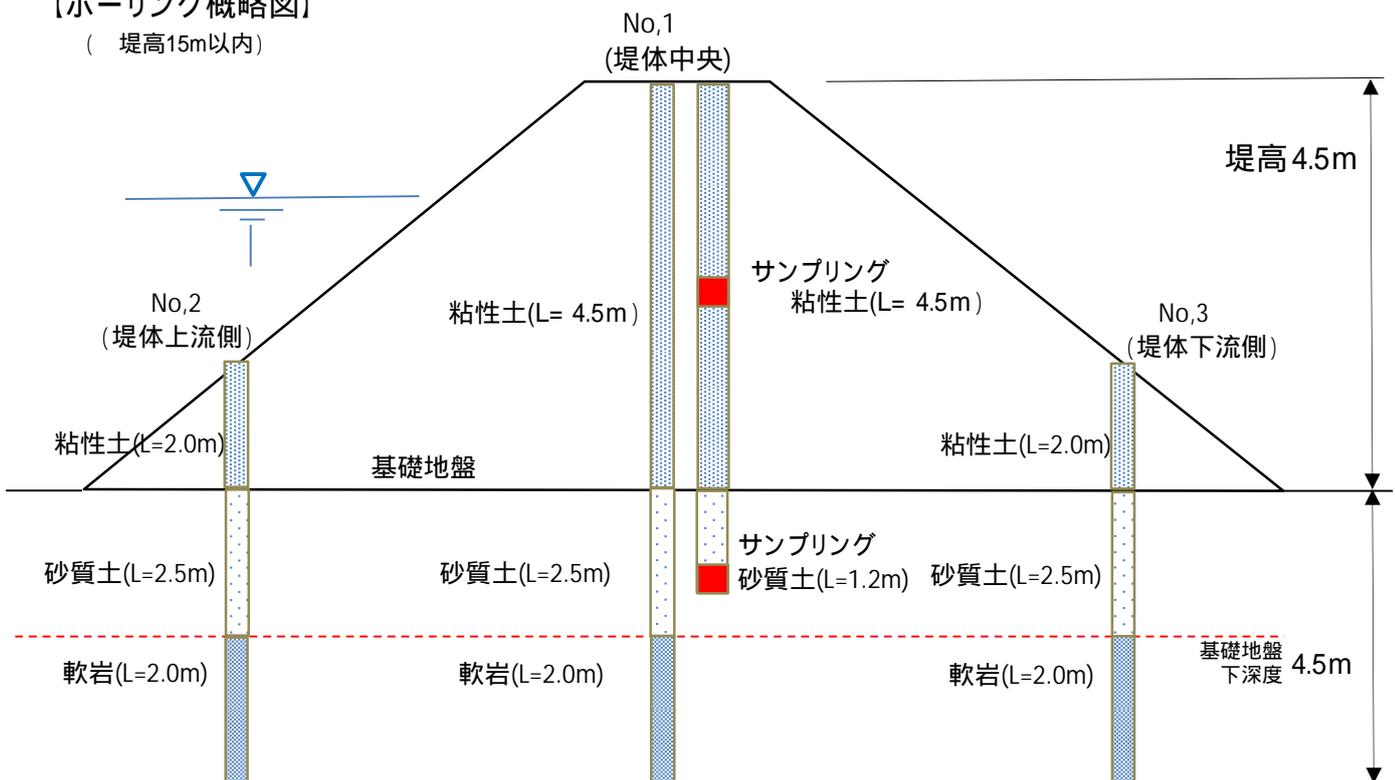
試錐名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水試験(回)		足場種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL-10	GL-20	
No.1 (堤体中央)	66	4.5	2.5	0.0	2.0	9.0	5	3	0	2	9	4	0	平坦
No.2 (堤体上流)	66	2.0	2.5	0.0	2.0	6.5	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	66	2.0	2.5	0.0	2.0	6.5	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
合計	66	8.5	7.5	0.0	6.0	22.0	9	8	0	6	22	10	0	
サンプリング (堤体中央)	86	4.5	1.2	0.0	0.0	5.7								

【土質試験】

試験項目	土粒子の密度 (試料)	粒度 (沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)



数量計算書

小田淵

堤高：4.4m

堤頂：50m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(小田淵)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	8.4
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	7.2
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	8
標準貫入試験	砂・砂質土		回	7
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	10
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	0
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	4.4
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	86mm、鉛直下方向,50m以下	m	1.2
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(小田淵)

地区名: 小田淵(嘉麻市)

堤高: 4.4m 堤頂長: 50.0m 天端幅: 2.0m

【ボーリング】

試錐名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水試験(回)		足場種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL-10	GL-20	
No.1 (堤体中央)	66	4.4	2.4	0.0	2.0	8.8	4	2	0	2	9	4	0	平坦
No.2 (堤体上流)	66	2.0	2.4	0.0	2.0	6.4	2	2	0	2	6	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	66	2.0	2.4	0.0	2.0	6.4	2	2	0	2	6	3	0	傾斜
合計	66	8.4	7.2	0.0	6.0	21.6	8	7	0	6	22	10	0	
サンプリング (堤体中央)	86	4.4	1.2	0.0	0.0	5.6								

【土質試験】

試験項目	土粒子の密度 (試料)	粒度 (沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)

